

ブプレウラム  
*Bupleurum rotundifolium*  
(セリ科)

やさしい緑の色調とふわりとした草姿がアレンジに好まれる。黄緑色の3枚の大きな花弁と2枚の小さな花弁に見えるのは苞で、最後まで萎れや変色はない。雄しべと雌しべからなる小さな黄色い小花5~10が集まり散形花序を形成する。ハート型の葉の中心を細くしなやかな茎がつかぬく。ブプレニウムと呼ばれることもある。切り花にも利用する薬草のミシマサイコ(*B. scorzonerifolium*)は同じブプレウラム属の仲間。

1) 品質評価基準

項目	判定基準	備考
花序のベントネック	A: ベントネックがない B: 散形花序の10%程度がベントネック C: 散形花序の30%程度がベントネック D: 散形花序の50%以上がベントネック	
葉の萎れと変色	A: 葉に張りがあり、変色がない B: 葉がやや張りを失い、葉の一部が変色 C: 葉が張りを失い、葉のかなりの部分が灰色に変色 D: ほとんどの葉が萎れ、葉が灰色に変色	
その他		

2) 留意点

花弁がない小さな花は外周から開葯が進むだけで変化に乏しいので、散形花序のベントネック(花首が垂れる)と葉の萎れと変色を日持ち判定の指標にする。

### 3) 開花



花序

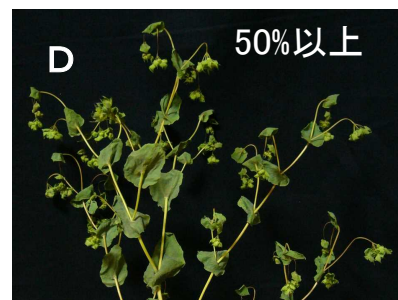
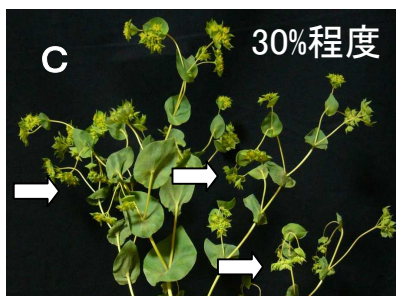
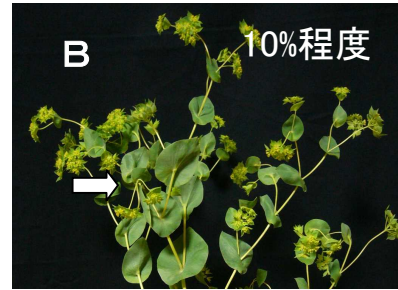


雄しべと雌しべ  
だけの小花

花弁のような  
苞

#### 4) チェック事項

##### 花序のベントネック(花首の曲り)



##### 葉の萎れ, 変色

